



かみつが インフォメーション



新年あけましておめでとうございます。日頃より当院の運営並びに診療につきまして、ご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。これまで「かみつがインフォメーション」では、病院の様々な取り組み等を分かりやすく情報紙に載せて発信してまいりました。今後も組合員の皆様にご愛読いただけますよう精励してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



★がん患者さんの療養生活の支援に関する 研修会を開催しました

● 9月30日(月)行政と医師会が一丸になり、がん患者支援研修会が行われました。終末期のがん患者さんや家族が、少しでも安心して自分らしい療養生活を送れる具体的方法を探るため、事例を交えた連携と情報提供のあり方や当院の退院調整のシステムなどについて意見交換が行われました。まずは関係者が「終末期緩和ケアのチームアプローチ」について共通理解を深め、役割を再確認する機会となりました。



★地域の先生方と供に、 医療従事者の資質向上を図るため 臨床病理検討会を開催しました

● 9月26日(木)獨協大学病理部教授 正和信英先生を招き、症例検討会を開催しました。複数の臨床科と病理医や検査医等が合同で討論し、情報交換を目的に年2回実施してます。治療の妥当性、画像や検査所見の整合性や矛盾点などを議論し、稀少例は今後の患者さんの治療への成果に有用となります。



★患者さんや地域住民の方々の健康増進と知識の向上のため 介護・健康セミナーを開催しました

● 10月10日(木)午後3時より本館1階待合ホールにて「インフルエンザにかからないためには」をテーマに健康セミナーを開催しました。インフルエンザは普通のかぜとは違い注意が必要な感染症です。日常生活でできる予防法として、「適度な温度・湿度を保つ」「外出後の手洗いとうがいの励行」「マスクを着用」などがあります。日頃より、体調を整えて抵抗力をつけ、ウィルスに接触しないことが大切です。また、症状が出たら早期受診の心がけが必要です。

